

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗状況確認シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	1. 復興・防災対策	担当部局	道路局
対策の柱立て(中区分)	2. 事前防災・減災のための国土強靱化の推進、災害への対応体制の強化等		
対策の柱立て(小区分①)	(1) 命と暮らしを守るインフラ再構築(老朽化対策、事前防災・減災対策)	担当課	国道・防災課 環境安全課
対策の柱立て(小区分②)	②事前防災・減災対策		
対策における施策の名称	河川・海岸・道路・港湾・空港・鉄道・航路標識・公園・上下水道等の防災対策		
(事業名)	道路の風水害・防雪対策	新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	555億円	会計区分	社会資本整備事業特別会計道路整備勘定
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	災害発生時における被害を軽減し、円滑かつ迅速な応急活動を支援するための対策を実施する。 ・風水害対策 ・防雪対策		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年6月末までに入札公告率概ね100%、平成26年3月末までに契約率概ね100%。		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 緊急的な風水害・防雪対策を実施することにより、台風等強風時の越波による通行止めや、豪雪による交通障害の発生を防止する。 緊急輸送道路における、豪雨・豪雪時における道路の機能を確保するため、約130路線において風水害・防雪対策を実施する。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>(進捗実績) 直轄事業については、平成25年2月下旬より、順次入札手続き等に着手し契約を締結。 地方公共団体への交付については、3月末までに実施済み。地方公共団体執行分は、6月1日時点で88地方公共団体に、合計34地方公共団体において契約済(見込み)。</p> <p>(今後のスケジュール) 平成25年2月下旬より、順次入札手続き等に着手し契約を締結。平成26年3月末までに契約手続完了。</p>		
執行早期化のために 講じている工夫	一日も早い効果の発現に向けて、入札・契約手続きの簡素化等により、可能な限り早期の事業執行に努めているところ。 また、地方公共団体に対しても入札・契約手続きの簡素化等に関して周知したところ。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	【事業の予算配分先】 http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-yosan/h24hosei.html		

【進捗ステップのイメージ図】

